

令和4年11月24日
資料提供
担当課 産業技術政策課
担当者 大原・笠松
電話 073-441-2354

ENEOS和歌山製油所が持続可能な航空燃料の製造に関する事業化調査の対象製油所に決定したことに対する知事コメント

このたび、ENEOS株式会社と TotalEnergies が、ENEOS和歌山製油所を、持続可能な航空燃料（SAF）の製造に関する事業化調査の対象製油所に決定し、また、両社がSAF製造の合弁会社を設立する予定であるとの発表がありました。

衝撃的な製油所機能停止の発表から10か月、ENEOS株式会社は、脱炭素化に対応し、世界をリードするエネルギー企業として脱皮・飛躍するための取組を、この和歌山の地で実施いただける、これからも地域と共に歩んでいただける、ということは大変ありがたい。

SAFは、世界的な脱炭素化への対応において、航空分野のCO₂排出量を削減する有効な手段であり、今後確実な需要拡大が見込まれる、将来性の高い事業です。

その核となる拠点として、和歌山を選んでいただいたことは非常に嬉しいことであり、事業化が実現し、和歌山が国産SAFの一大製造拠点となっていくことを期待したい。県をあげて、全力で応援してまいります。